

第2回日立市放射線対策連絡会 議事要旨

【日時】平成24年3月13日（火）14:30～16:30

【場所】日立市役所秘書課会議室

【出席委員】小川座長、福地副座長、田内委員、根本委員、山口委員、辻委員、横田委員、梶山委員

【市出席】総務部次長、生活安全課長、放射線対策室長、放射線対策室係長

【議事】

1 日立市から説明

市内の空間放射線量の状況、市の放射線対策の状況及び除染実施計画の策定について説明した。

2 委員からの意見等

【積算線量について】

- ・委員から、市内の空間放射線量の積算線量については測定値や平均的な滞在時間等から算出した計算上の値であり、実際に人が受ける線量はこれより更に低い値になるという説明を加えると、市民がより安心するのではないかとの意見があった。

【食品等の暫定規制値について】

- ・委員から、食品等の放射能測定に際し、食品等の暫定規制値は国が定めた食品の許容線量と食品の摂取量等を考慮した計算値であり、流通規制の目安の指標であることなどの基本的なことについて、市民が理解できるように丁寧に説明することが大切であるとの意見があった。

【局所的に線量が高い箇所の除染について】

- ・委員から、除染実施計画の対象とならない公共施設等について、局所的に空間放射線量が高い箇所は、簡易な除染作業が可能であれば積極的に実施したほうがよいのではないかとの意見があった。

【森林の空間放射線量について】

- ・ 委員から、林業を専業とし日常的に林業作業に従事している方がいるような場合は、居住地ではない山林についても空間放射線量の状況を把握しておいたほうがよいのではないかとの意見があった。